

令和4年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	19. 保健事業と介護予防の一体的実施事業
項	1. 社会福祉費	中事業	
目	1. 社会福祉総務費	担当所属	健康保険課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第1章	ともに支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち（福祉・健康・子育て）	5年間計画額	23,433
臨時	補助	計画	0	0	0		基本施策5	健康づくり	令和3年度	0
									令和4年度	7,811
									令和5年度	7,811
							施策2	生活習慣病の予防、がんの早期発見を図ります	令和6年度	7,811
								令和7年度	0	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	7,743	
本年度当初査定額	7,743	7,743

財源内訳	諸収入						一般財源
本年度当初要求額	7,743						△7,743
本年度当初査定額	7,743						0

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 事業全体のコーディネーターや企画調整・分析を行う医療専門職を配置し、その医療専門職のもとで高齢者に対する個別的支援や通いの場等への関与等を行う会計年度職員を任用し、保健事業と介護予防の一体的な実施を行う事業を日常生活圏域5圏域において段階的に展開していきます。</p>	<p>(事業の目的) 後期高齢者に対しては今まで健診データ等の活用はなく、保健事業は健診と人間ドックのみの対応でしたが、本事業の導入によって、健診データ等が活用されるだけでなく、介護保険の地域支援事業へとつなげていくことができ、保健事業と介護予防事業の垣根のない一体的な支援事業を行うことが可能となり、健康無関心層も含めた予防・健康づくりの推進や地域間格差の解消を目指します。</p>	<p>(事業の効果) 保健事業と介護予防事業を一体的に行うことで、高齢者の心身の多様な課題に対応するようきめ細やかな支援を実施し、健康寿命の延伸を図ります。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) 令和2年度から事業を開始したことで、より具体的な事業展開に基づく予算要求となりました。</p>	<p>(見積りに関する特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	4,587	6,116	△1,529
03	918	1,300	△382
04	1,161	1,181	△20
07	150	360	△210
08	254	312	△58
10	281	178	103
11	102	67	35
13	50	50	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
							22	04	01	01	02

令和4年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	19. 保健事業と介護予防の一体的実施事業
項	1. 社会福祉費	中事業	
目	1. 社会福祉総務費	担当所属	健康保険課

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
17	240	0	240

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度	本年度	前年度	増減額
							要求額	査定額	予算額	
特定財源										
差引一般財源							△7,743	0	△9,564	9,564